

< 注記事項 >

1. 引当金の計上基準その他の計算書類の作成に関する重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

・未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

賞与引当金

・教職員に対する賞与の支給に備えるため、当年度に負担すべき支給見込額を計上している。

退職給与引当金

・法人の一部、大学及び短期大学の教職員の大部分については、期末要支給額 1,056,892,430円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

法人の一部及び高等学校以下の教職員の大部分については、期末要支給額384,793,357円が、長崎県私立学校退職金財団よりの交付金と同額であるため、退職給与引当金は計上していない。

役員退職慰労金引当金

・役員に対する退職慰労金の支給に備えるため、当年度に負担すべき支給見込額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

・移動平均法に基づく原価法である。

預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

・総額で表示している。

食堂その他教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

・補助活動に係る収支は総額で表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

(1) 改正後の学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)の適用

・当年度から、学校法人会計基準の一部を改正する省令(令和6年文部科学省令第28号)に基づく改正後の学校法人会計基準を適用し、計算書類及びその附属明細書の様式を変更している。

(2) 賞与引当金の計上

・学校法人会計基準の改正により、引当金の計上基準が明確化されたことに伴い、当年度から計上している。これにより期首に計上すべき額として特別収支に224,600,000円(所定福利費を含む)を計上し、当年度に賞与として支給した額から特別収支の計上額を除いた額を事業活動収支計算書の教員人件費、職員人件費に計上し、支給は翌年度であるが当年度の支給対象期間に相応する額として事業活動収支計算書の人件費に賞与引当金繰入額145,592,000円(所定福利費を含む)を計上している。

この結果、従来の方法とと比較して教育活動収支差額、経常収支差額が79,008,000円増加し、基本金組入前当年度収支差額が145,592,000円減少している。

(3) 役員退職慰労金引当金の計上

・学校法人会計基準の改正により、引当金の計上基準が明確化されたことに伴い、当年度から計上している。これにより期首に計上すべき額として特別収支に49,151,500円を計上している。

なお、当年度に支給した役員退職慰労金については、特別収支で計上した期首引当金を取り崩して充当したため、当年度の人件費からは除外しており、支給は翌年度以降であるが当年度の支給対象期間に相応する額として、事業活動収支の人件費に役員退職慰労金引当金繰入額1,191,500円を計上している。

この結果、従来の方法とと比較して教育活動収支差額、経常収支差額が566,500円減少し、基本金組入前当年度収支差額が49,718,000円減少している。

3. 減価償却額の累計額の合計額 8,263,601,173 円

4. 徴収不能引当金の合計額 0 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

土 地	1,504,400,476 円
建 物	461,747,198 円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

444,615,779 円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. セグメント情報

(単位:円)

科目	セグメント				合計
	大学・短期大学	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・専門学校等	学校法人部門		
教育活動収入計	4,298,241,635	1,661,419,144	20,021,443		5,979,682,222
教育活動支出計	4,226,698,604	1,777,760,066	212,389,721		6,216,848,391
教育活動収支差額	71,543,031	△ 116,340,922	△ 192,368,278		△ 237,166,169
教育活動外収支差額	△ 1,552,165	△ 3,580,071	19,846,035		14,713,799
経常収支差額	69,990,866	△ 119,920,993	△ 172,522,243		△ 222,452,370
特別収支差額	△ 139,245,381	△ 64,724,993	△ 85,117,500		△ 289,087,874
基本金組入前当年度収支差額	△ 69,254,515	△ 184,645,986	△ 257,639,743		△ 511,540,244
基本金組入額合計	△ 82,670,230	△ 60,224,521	△ 3,881,442		△ 146,776,193
当年度収支差額	△ 151,924,745	△ 244,870,507	△ 261,521,185		△ 658,316,437

(注1) セグメント情報は拠点区分別(設置学校・付属施設等)の収支情報を内訳を示すものであり、必ずしも理事会が経営資源の配分の決定及び業績を評価すること等を目的とした財務情報にはなっていない。

(注2) 各セグメントの主な区分方法は、拠点区分に応じて「大学・短期大学」「幼稚園・小学校・中学校・高等学校・専門学校等」「学校法人部門」に区分している。「大学・短期大学」には、長崎国際大学、長崎短期大学を含んでいる。「幼稚園・小学校・中学校・高等学校・専門学校等」には、認定こども園九州文化学園幼稚園、九州文化学園小学校、九州文化学園中学校、九州文化学園高等学校、九州文化学園調理師専門学校九州文化学園歯科衛生士学院を含んでいる。

(注3) 収入額及び支出額の各セグメントへの配分は、昭和55年11月4日付け文管企第250号文部省管理局長通知「資金収支内訳表等の部門別計上及び配分について(通知)」に記載の方法を適用している。

9. 重要な偶発債務

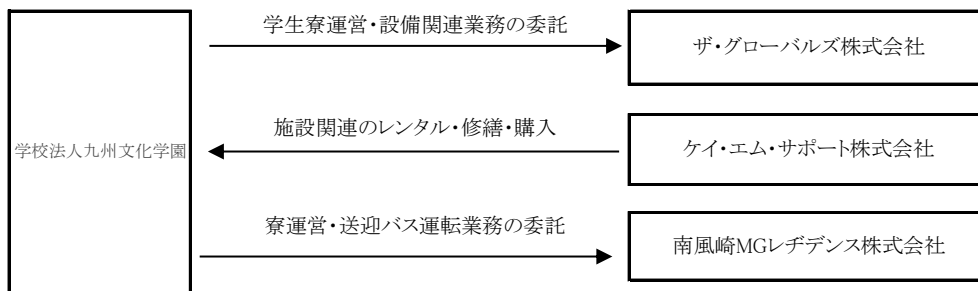
該当する事項はない。

10.子法人に関する事項

(1)子法人の概要

子法人の 名称	事業内容	資本金の額	学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式等の入手日	議決権の 所有割合	役員の兼任等	他の注記事項との関係		
						出資 会社	関連 当事者	学校法人間 取引
ザ・グローバルズ株式会社	ホテル・旅館の経営、レストラン・飲食店・売店の経営、学校・病院・福祉施設及びその付帯施設の管理・清掃・警備業務、研究・教育機器及びそれらの備品・書籍・教材等の販売・リース業、他	40,000,000円	平成17年1月26日 8,500,000円 170株 平成17年4月6日 30,000,000円 600株 平成18年1月19日 1,500,000円 30株 総出資金額に占める割合 100%	100%	兼任3人 取締役 (理事長) 取締役(元理事) 監査役(職員)	関係 あり	関係 あり	-
ケイ・エム・サポート株式会社	不動産賃貸、売買、仲介斡旋、管理業務、病院・福祉施設の経営、病院・福祉施設及びその付帯施設の管理、清掃、警備業務、医療機器・同器具及びそれらの備品の販売・リース業、他	100,000,000円	平成18年7月21日 800,000,000円 16,000株 平成28年3月25日 1,000,000円 20株 総出資金額に占める割合 66.69%	66.69%	兼任1人 監査役(理事)	関係 あり	関係 あり	-
南風崎MGレジデンス株式会社	不動産賃貸、業務仲介斡旋、借上げ寮の運営、日本語学校「長崎日本語学院」の運営	80,000,000円	令和3年8月8日 1円 16,000株 総出資金額に占める割合 100%	100%	兼任2人 代表取締役社長 (元理事) 取締役(評議員)	関係 あり	関係 あり	-

(2)学校法人と子法人の取引の関連図



(3)子法人との取引の状況

子法人の名称	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
ザ・グローバルズ株式会社	事務所賃貸	1,344,000円	前受金	112,000円
	学生寮運営・設備関連業務の委託	60,327,266円	未払金	4,828,485円
ケイ・エム・サポート株式会社	受入配当金	12,000,000円	—	—
	受入寄附金 (受配者指定寄付金)	50,000円	—	—
	施設関連のレンタル・修繕・購入	2,367,300円	未払金	15,000円
南風崎Mグレデンス株式会社	自販機電気料	355,419円	未収入金	24,579円
	寮食費返金	1,349,800円	未収入金	186,300円
	受入寄附金 (受配者指定寄付金)	50,000円	—	—
	寮・送迎バス運転・給食業務等の委託他	148,748,233円	未払金	8,874,880円

(4)子法人の債務に係る保証債務

学校法人は子法人について債務保証を行っていない。

11.学校法人の出資による会社に係る事項

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

(1)当該会社の概要

法人名称	事業内容	資本金の額	学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式等の入手日	他の注記事項との関係	
				子法人	関連当事者
ザ・グローバルズ株式会社	省略	省略	省略	関係あり	関係あり
ケイ・エム・サポート株式会社	省略	省略	省略	関係あり	関係あり
南風崎Mグレデンス株式会社	省略	省略	省略	関係あり	関係あり

(2)当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当及び寄附の金額並びにその他の取引の額

法人の名称	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
ザ・グローバルズ株式会社		省略		
ケイ・エム・サポート株式会社		省略		
南風崎Mグレデンス株式会社		省略		

12. 関連当事者との取引の内容に関する事項
 関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位 円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高	他の注記事項との関係		
						役員の兼任等	事業上の関係					子法人	出資会社	学校法人間取引
関係法人	ザ・グローバルズ株式会社	長崎県佐世保市	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	関係あり	関係あり	—
関係法人	ケイ・エム・サポート株式会社	長崎県佐世保市	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	関係あり	関係あり	—
関係法人	南風崎MGレジデンス株式会社	長崎県佐世保市	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	関係あり	関係あり	—
理事	安部 直樹	長崎県佐世保市	—	—	—	—	土地の賃借	土地の賃借料(注1)	1,200,000	賃借料	—	—	—	—

(注1) 土地の賃借は、近隣の賃借条件を勘案し、賃借契約を締結している。

13. 学校法人間の財務取引
 学校法人間取引の内容は、次のとおりである。

(単位 円)

学校法人名	住所	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高	他の注記事項との関係	
						子法人	関連当事者
学校法人 福岡音楽学院	福岡県 福岡市	事務処理代行	384,440	雑収入	—	—	—
		広告	60,000	広告費	—		

14. 重要な後発事象
 該当する事項はない。

15.その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1)有価証券の時価情報

① 総括表

(単位 円)

	当年度(令和8年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	116,857,014	176,916,194	60,059,180
(うち満期保有目的の債券)	(0)	(0)	(0)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	430,000,000	364,854,477	△ 65,145,523
(うち満期保有目的の債券)	(0)	(0)	(0)
合 計	546,857,014	541,770,671	△ 5,086,343
(うち満期保有目的の債券)	(0)	(0)	(0)
時価のない有価証券	851,500,002		
有価証券合計	1,398,357,016		

② 明細表

	当年度(令和8年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債権	330,000,000	292,289,340	△ 37,710,660
株式	111,692,014	171,042,112	59,350,098
投資信託	105,165,000	78,439,219	△ 26,725,781
その他	0	0	0
合 計	546,857,014	541,770,671	△ 5,086,343
時価のない有価証券	851,500,002		
有価証券合計	1,398,357,016		